（別紙）

＜外国人技能実習生サポート事業＞

―　日常生活サポート交流会（芋煮会）　報告書　―

1　開催日時　　令和３年 11 月２８日（日）午前 10 時２０分～午後１時

2　開催場所　　（株）石倉精工保美倉庫特設会場

3　内　　容　　10:20　　（株）石倉精工保美倉庫前受付

10:30　　交通ルール（田原警察署：自転車の新ルールの説明）

11:00　　防災教室（田原市防災課：防災αα化米の試食）

11:30　　芋煮を囲んで交流会

12:30　　アンケート記入、集合写真撮影

13:00　　解散

3　参加人数　　外国人技能実習生 22 名

4　主　　催　　NPO 法人ウイズ

5　協　　力　　愛知県立福江高等学校、愛知県立渥美農業高等学校

6　後　　援　　田原市、田原市教育委員会、たはら国際交流協会、JA 愛知みなみ、渥美商工会

1、目的

NPO 法人ウイズでは、外国人技能実習生を対象とした「外国人技能実習生サポート事業」を実施しております。その一つとして、実習生の皆さんに日常生活の知識を身に着けていただくと同時に多国籍の実習生同士の交流を図ることを目的に実施。

2、内容

①（株）石倉精工保美倉庫特設会場

時間迄に全員集合　２２名参加（ベトナム７名・インドネシア１５名)、検温・消毒を受付で行い感染対策をした上で着席。

③交通ルール（田原警察署）

田原警察署の交通課長より、交通ルール等の説明があった。内容内科の通り。

①交通事故等の事例（ビデオ）

②2021 年 10 月より施行された自転車ルールのパンフレット（ヘルメットの着用・保険への加入、自転車事故の厳罰化)。

③警察よりお土産としてホイッスルライト付きボールペンとリフレクターを１人１人に頂いた。

警察の方の手本のホイッスルが鳴らず、笑いが起きたりして楽しそうでした。

④防災教室（田原市防災対策課）

田原市防災課が用意してくださった防災地図と、防災（外国人向けのやさしい日本語）の映像を基に自分が住んでいるところの津波到達の危険性の確認と地震が来た時の机の下にもぐる練習を行った。また、備蓄食品のαα化米の試食を行い、１人に２つ防災食品のクッキーを頂いた。

⑤多国籍間の交流会（芋煮会）

予定では高校生とのコミュニケ―ションを予定していたが、２高校ともテスト期間であったことから残念ながら参加がなく、また、農業関係が繁忙期の為、国籍もインドネシアとベトナムだけであった。芋煮は「みよし食堂」のオーナーに食材から味付けまで調理していただき、大変おいしくいただいた。大多数がおかわりした。また、芋煮の材料にも興味を持たれた。

参考写真

Imonikai
いもにかい
2021/11/28